



有限会社ヴァンテック

● 廃水処理ソリューションの提供

知識
製造業
宣言

廃水処理で育んだ技術を活かし、
持続可能な社会の実現を目指す

特 徴

- ▶ 廃水処理において、オンサイトで効果的に減容する可搬式遠心分離装置を開発
- ▶ 持続的なサービスを構築するため回収汚泥活用技術を開発中
- ▶ ホーチミン市に現地法人ヴァンテック ベトナムを設立し活動

解決したい課題、実現したい未来

廃水処理における課題のひとつに固体と液体の分離があり、固体の効果的な回収は、資源再利用の効率を高めます。例えば、土木工事で発生する土砂と水を現場で分離すれば、運搬コストの削減や環境負荷の低減が可能です。ヴァンテックは可搬式遠心分離装置によるオンサイトでの減容濃縮で解決を目指します。

注力したい領域

◎ エネルギー・環境・資源

- ☐ 健康・医療・生活
- ☐ 食料・農林水産
- ☐ 海洋・宇宙
- ☐ 情報通信
- ☐ モビリティ
- ☐ インフラ・住宅

製品・サービス、強み

70年以上環境事業を展開する「栗東総合産業株式会社（親企業）」で培われた環境技術・ノウハウ・経験を活かし、新製品や新サービスを開発しています。これまで磨いてきた技術のひとつである可搬式遠心分離装置は、業務用厨房のグリストラップ清掃に導入された他、ベトナム・アンザン省（世界有数の食料生産拠点、メコンデルタに位置）の水産養殖場の汚泥処理でも活用中。現地では大学研究者・企業・行政と連携して汚泥の再資源化を図り、サーキュラーエコノミーシステムの構築を目指しており、その連携で培った関係性も強みです。



可搬式遠心分離装置

コミュニケーター
からひとこと



岡崎 敬

オンサイトの固液分離など、環境事業関連技術開発に意欲的であり、国内外で積極的に実証試験を実施中。連携先と良好な関係性を構築しており、ベトナム・メコンデルタ地域では現地の未解決課題にも目を向け、技術力を持つ日本企業との架け橋となっています。

会社概要

代表者 …… 井之口 哲也
創業/設立 …… 1994年2月4日
資本金 …… 400万円
事業内容 …… 廃棄物処理、廃水処理サービス
従業員数 …… 10名

所在地 …… 滋賀県栗東市十里244
WEB …… <https://vantech.biz/>
その他 …… 2017年滋賀テックグランプリ リバネス賞受賞 / にっぽんの宝物JAPANグランプリ2022-2023 工芸・雑貨部門準グランプリ / にっぽんの宝物世界大会 2023 Best Magical Award



メコンデルタの水産養殖場にて